



# 渡守神社例祭

沼名前神社の境内に摂社とし

て鎮座する「渡守（わたす）神社」。その例祭は旧暦の 8 月 11 日から 3 日間（現在は 9 月第 3 月曜の前の、金～日曜）にて、大々的に行われます。例祭 1 日目は、この神が神輿で当番町へ渡御されます。

2 日目は当番町にて御旅所（おたびしょ）祭があり、そして 3 日目に神社へと還御されます。そうして初めて無礼講のチョウサイが出発

できるのです。チョウサイとはこの例祭の最後に引き廻される山車（だし）のこと。華やかな装飾布団 3 枚を重ねた山車で、その台上に

太鼓を置くので「布団太鼓」と呼ばれたり、外見が神輿のようだから「神輿太鼓」と呼ばれたりします。

町ごとに違った意匠も見ものです。

## 鞆の浦秋祭り(渡守神社例祭)の基本情報

場所 渡守神社および当番町(輪番制) 日程 9 月中旬の金・土・日曜日

(鞆物語から)



# 鞆の浦 de ART

鞆の浦では、毎年9月下旬～10月中旬にかけて、町全体を舞台に現代アートの展覧会「鞆の浦 de ART」を開催しています。期間中は、鞆城跡や名所旧跡、鞆の浦の各所にあるお寺やカフェなど、町一円を大胆に使ってユニークなアート作品を展示。アート作品は、福山市在住のアーティストや福山大学の学生たちが創作します。

## 鞆の浦 de ART の基本情報

場所 広島県福山市鞆の浦 一円

日程 9月下旬～10月中旬

お問い合わせ福山商工会議所 TEL:084-921-2349

(鞆物語から)



# ふいご祭り

「ふいご」は鍛冶の際に使われる送風機で、鍛冶職人たちはふいごを、大切に思ってきました。そのため、鉄工業の祭を全国的に「ふいご祭り」（たたら祭り）といいます。鞆の浦は古くから潮待ちの港として栄え、奈良時代には船具類の鍛冶が発達。江戸時代には鉄工業は鞆の浦の中心産業になっていました。

お祭と言っても決して派手なものではない。でもご祈祷と抽選くじがある。

## ふいご祭りの基本情報

場所 小烏神社(福山市鞆町後地)

日程 12月第1土曜日(前日祭)・日曜日(当日祭)

(鞆物語から)